

まず歳出削減・景気拡大が最優先

- ★ 「当面の経営上の問題点」について、1位が「需要の停滞」の146社。2位が「原材料価格の上昇」の79社。「ニーズの変化への対応」と「取引条件の悪化」が同数の63社で3位。
- ★ 「『子育てと仕事の両立』を促進する環境づくりや雰囲気づくりを実施するとしたら何が効果的か？」について、約4分の1にあたる49社(24.0%)が「育児費用の援助措置」と回答。続いて39社(19.1%)が「育児施設の設置運営」と費用と設備の充実が効果的という結果となった。
- ★ 「従業員の過不足状況」について、4分3以上にあたる156社(76.8%)が「適正」と回答。「過剰」と回答した14社(6.9%)に対し「不足」は33社(16.3%)

平成19年7～9月期 三次商工会議所管内(旧三次市)景況調査【概要】

三次商工会議所

平成19年10月に実施した第70回三次商工会議所管内(旧三次市)景況調査の結果は次のとおり。本調査は、三次商工会議所管内(旧三次市)の企業を対象に四半期ごとに実施するもので今回が70回目。市内の500事業所を抽出し、集計企業数は225社(小売業63社、卸売業26社、製造業45社、建設業47社、運輸・交通業14社、観光・サービス業30社)で回収率は45%。

【概況】

今期(7～9月)の調査結果を見ると、自分の事業所の状況をどう見ているかを示す業況D.Iは、全業種平均で前回調査(▲39.8)からマイナス幅が6ポイント縮小して▲33.8と2期ぶりにマイナス幅が縮小した。業況が「かなり好転」と答えた事業所が全体の0.9%、「やや好転」が13.5%で、逆に「やや悪化」が35.1%、「かなり悪化」が13.1%だった。ちなみに「かなり好転」と回答した事業所は2事業所。業況D.Iは「好転割合」から「悪化割合」を差し引いた値で、▲33.8。同じように、売上D.Iも7.1ポイント縮小して▲27.3。採算D.Iについてもマイナス幅が1.1ポイント縮小して▲45.9と若干数字的には改善しているようには見えるが、実際にはまだまだ厳しい状況が続く。

原材料(商品)仕入価格D.Iについては、前回調査時40.5から40.3とほぼ横ばい。

また、今回事業所に聞いた「政府が社会保障財源として消費税率の引き上げを検討する考えを示している」件について、「社会保障制度を維持するにはやむを得ない」30社(13.8%)、「財政再建のためにはやむを得ない」24社(11.0%)と一定の理解を示す企業は全体の4分の1の54社に過ぎず、全体の約半数にあたる104社(47.7%)は「まず歳出削減、引き上げ議論はその後」と回答。「景気拡大による税収増が先。いま、議論すべきではない」の43社(19.7%)と合わせ、7割弱の事業所が消費税率引き上げについて時期尚早の考えを示し、景気回復の施策がまず第一に望まれる。

※ DI値(景況判断指数)について

DI値は、業況・売上・採算などの各項目についての、判断の状況を示す。

ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものでなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がり意味する。

業況DI	(好転割合) - (悪化割合)
売上DI	(増加割合) - (減少割合)
採算DI	(好転割合) - (悪化割合)

業況は、全業種合計は▲39.8から▲33.8と6ポイントのマイナス幅縮小。業種別にみると、観光・サービス業を除く5業種で縮小した。ただ、卸売業の▲15.4を除くとほとんどの業種で▲30台以上と依然として厳しい業況は続く。

売上は、全業種合計では▲34.4から今期▲27.3と7.1ポイントのマイナス幅が縮小。業種別では、製造業を除く5業種で縮小した。売上高が増加したと回答した43社のうち約4割の17社が「季節的な増加」と回答。

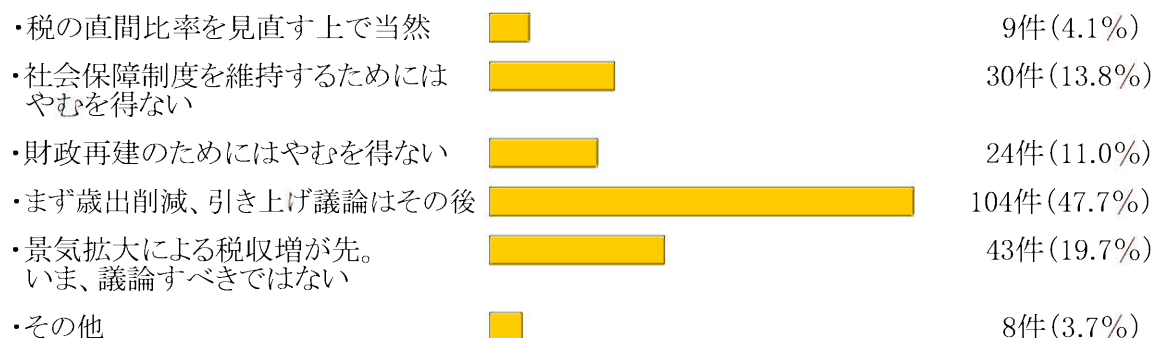
原材料(商品)仕入価格は、全業種合計で40.5からほぼ横ばいの40.3。業種別では数が少ないものの運輸・交通業で72.7と原油価格高騰の影響が顕著に出ている。

採算は、全業種合計は▲47.0からマイナス幅が1.1ポイント縮小して▲45.9。全体的には若干の縮小を示したが業種別にみると、小売業・製造業を除く4業種で悪化した。

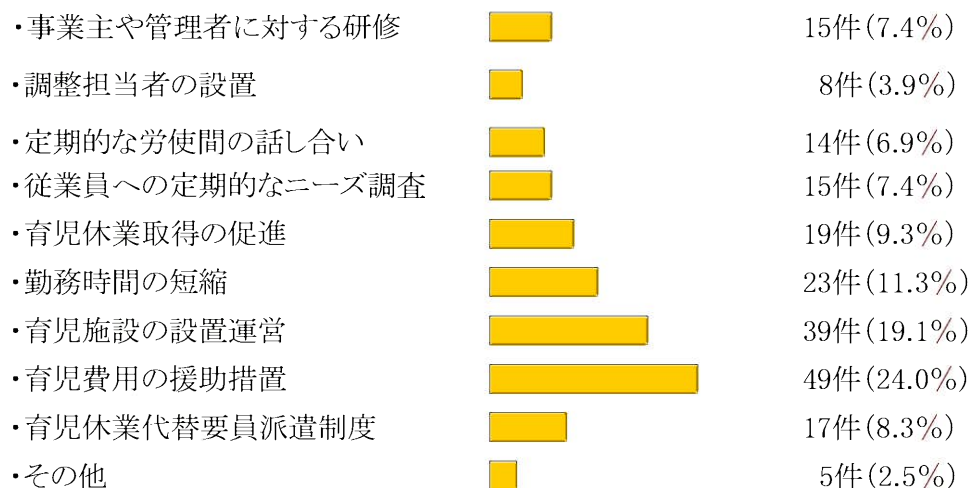
【当面の経営上の問題点】(上位三項目・複数回答)



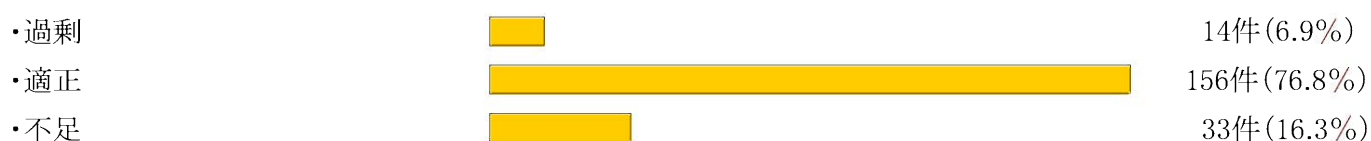
【消費税の引き上げについてどのように思われますか？】



【「子育てと仕事の両立」を促進する環境づくりや雰囲気づくりを実施するとしたら何が効果的だと思いますか？】



【従業員の過不足状況について】



【業況DI】

	前期に比べて	来期の見通し
全業種	▲ 33.8	▲ 29.1
小売業	▲ 33.3	▲ 37.7
卸売業	▲ 15.4	▲ 4.0
製造業	▲ 28.9	▲ 18.6
建設業	▲ 42.6	▲ 40.9
運輸・交通	▲ 42.9	▲ 33.3
サービス業	▲ 40.7	▲ 28.6

(好転割合 - 悪化割合)

【売上DI】

	前期に比べて	来期の見通し
全業種	▲ 27.3	▲ 29.7
小売業	▲ 23.0	▲ 35.6
卸売業	▲ 7.7	8.0
製造業	▲ 43.2	▲ 35.7
建設業	▲ 36.2	▲ 43.2
運輸・交通	▲ 21.4	▲ 25.0
サービス業	▲ 17.9	▲ 22.2

(増加割合 - 減少割合)

【採算(営業利益)DI】

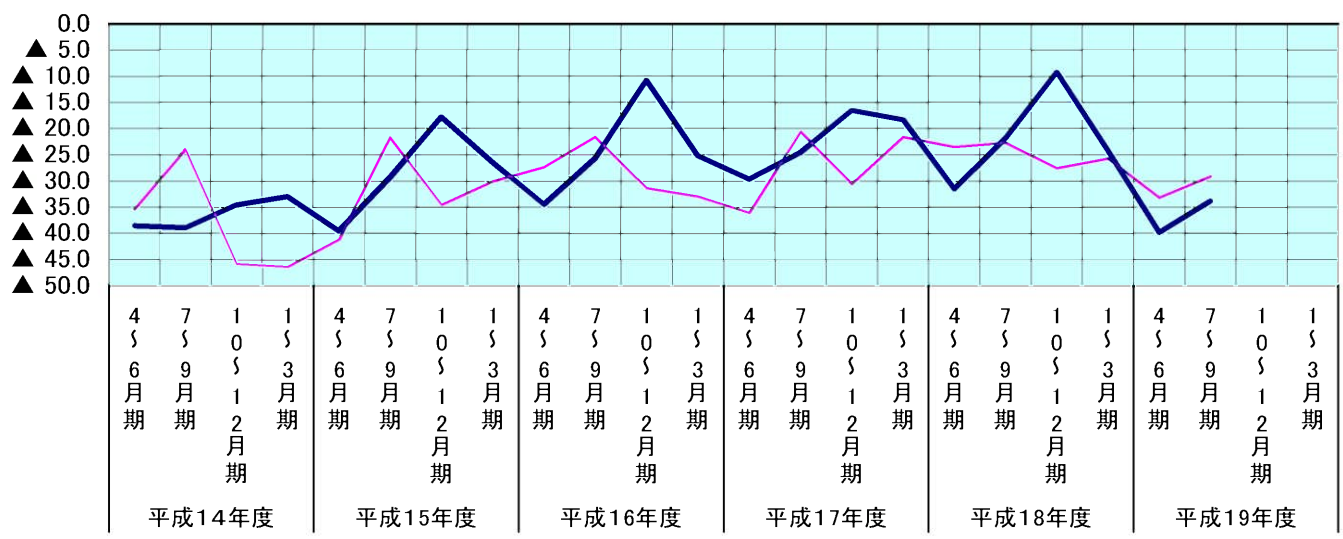
	前期に比べて	来期の見通し
全業種	▲ 45.9	▲ 41.7
小売業	▲ 43.5	▲ 49.2
卸売業	▲ 30.8	▲ 28.0
製造業	▲ 40.9	▲ 33.3
建設業	▲ 61.7	▲ 51.2
運輸・交通	▲ 76.9	▲ 54.5
サービス業	▲ 32.1	▲ 30.8

(好転割合 - 悪化割合)

全業種

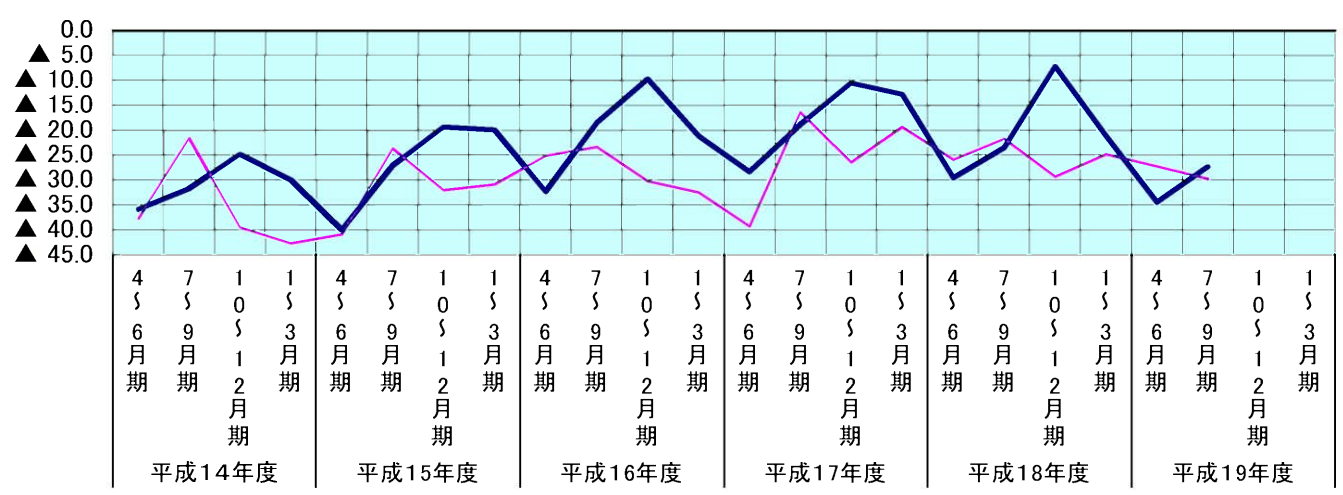
業況D.I.の推移

前期比 来期見通し



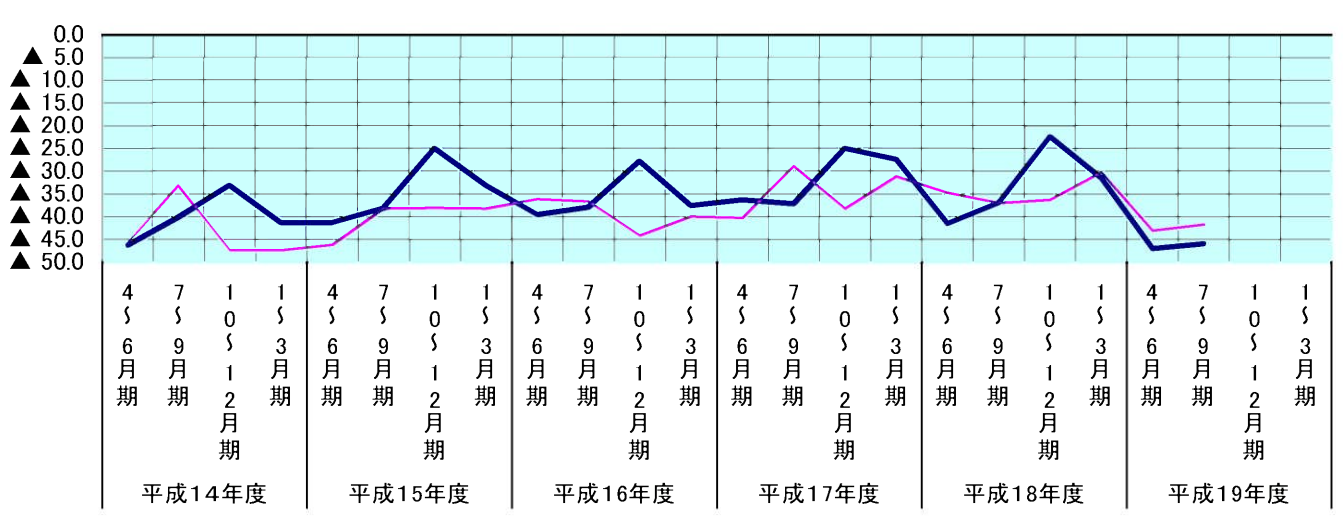
売上D.I.の推移

前期比 来期見通し










採算D.I.の推移

前期比 来期見通し



【景気天気図】

業 種	項 目	業 況	売 上	採 算
小 売 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			
卸 売 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			
製 造 業 (工 業)	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			
建 設 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			
運 輸・交 通 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			
観 光 サ ー ビ ス 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通 し			

景気天気図の説明








大変良い 良い まあまあ 少し悪い 悪い 大変悪い